



文系の大学を卒業して今27歳になります。どうしても一生研究を続けていけるような研究者、技術者になりたいと思い、理学部や工学部の再受験を考えています。来年合格したとして学部卒業が32、修士卒業が34になります。

研究者としての就職口はあるでしょうか？



研究職に就いている人の多くは、程度の差こそあれ、かなり高い年齢になってから「定職」に就いています。

特に最近では「一生研究の出来る定職」に就く前に、「ポスドク」と言われる期限付き雇用期間(武者修行のような期間)を経ることが多くなっています。30歳代半ばで、ようやく「定職」に就く例も珍しくありません。

ですので、年齢に関しては一般企業に比べるとシビアな問題ではないようです。

しかし、修士を修了しただけで「一生研究を続けることの出来る」ポストに就くことは、(年齢に関係なく)まず無理でしょう。博士の学位も必要です。

となると、さらに3年以上かかります。それでも研究能力が高ければ、就職先は必ず見つかるはずですよ。

要するに年齢よりも能力で判断されます。貴君に「やる気」と「能力」さえあれば、道は開けると思います。

かといって、(貴君に対してだけでなく誰に対しても)「《絶対に》就職口はある」とは断言できません。